

会議結果報告書

1 定例会

2 開会日時 平成27年11月24日(火) 午後1時30分

3 閉会日時 平成27年11月24日(火) 午後2時30分

4 出席者 教育長 委員 4人

5 議決件数 2件

6 議決の状況 原案可決 2件 承認 0件
一部修正可決 0件 同意 0件
継続審議 0件

7 議事録 別添のとおり

教育委員会定例会議事録

1 会議年月日 平成27年11月24日(火)

2 招集の場所 くすのきプラザ 会議室

3 出席者

| | |
|-----|-------|
| 教育長 | 高杉 良知 |
| 委 員 | 川野 祐二 |
| 委 員 | 坂田 真澄 |
| 委 員 | 田村 雅恵 |
| 委 員 | 小濱 樹子 |

計 5人

4 議事日程

日程第1 議事録署名委員の指名

日程第2 教育長報告

日程第3 第15号議案 平成27年第6回府中町議会定例会に提案される教育委員会
関係の議案等に対する意見について

日程第4 第16号議案 府中町図書館協議会委員の任命について

5 職務のため会議に出席した者

| | | | |
|--------|-------|--------|-------|
| 教育部長 | 金藤 賢二 | 教育次長 | 戸田 秀生 |
| 総務課長 | 胡子 幸穂 | 学校教育課長 | 中坊 京子 |
| 総務課長補佐 | 土井 賢二 | 総務課主任 | 野田 直子 |

6 議事の内容

(開議 午後1時30分)

教育長 出席委員が定足数に達しておりますので、ただいまから定例教育委員会会議を開催します。

本日の議事日程は、お手元に配布しているとおりですが、よろしいですか。

(異議なし)

教育長 ご異議ないようですので、そのようにさせていただきます。

日程第1「会議録署名委員の指名」を行います。府中町教育委員会会議規則第18条第3項の規定により、私と坂田委員を指名することとしますがよろしいですか。

(異議なし)

教育長 ご異議ないようですので、そのようにさせていただきます。

次に、日程第2「教育長報告」を議題といたしたいと思います。それでは報告をいたします。

教育長 ○府中セミナーについて

10月31日(土)に府中セミナーがくすのきプラザがありました。
38回目で、講師にアナウンサー、俳優、ボランティアなど多方面で活躍の横

山雄二さんを迎えて、「一歩一歩を大切に」という題で日々の小さな一歩の積み重ねの大切についてお話をいただきました。大変好評だったと聞いております。

入場券の売り上げは全部で754枚でしたが、入場された方は496名でございました。

今後も時代にあった話題性のある講師を検討して皆さんに喜んでいただける講演会を引き続き企画していきたいと思います。

○府中中央小学校学習発表会について

11月7日（土）に府中中央小学校学習発表会がありました。

ご意見・ご感想等ありましたら、お聞かせ願えればと思います。

○ハロー公民館まつりについて

11月8日（日）にハロー公民館まつりがありました。

○県・市町教育委員会合同研修会について

11月12日（木）に県・市町教育委員会合同研修会がありました。

○広島県町教育長会研修会について

11月20日（金）に広島県町教育長会研修会がありました。

○府中小学校学習発表会・府中北小学校学習発表会について

11月21日（土）に府中小学校学習発表会・府中北小学校学習発表会がありました。

○町内小中学校研究大会等について

別紙資料をご覧ください。意見等をお聞かせください。

各 委 員

○府中小学校

・研究大会について

広島版「学びの変革」アクション・プランにのっとった研究が進められていました。

1時間の授業の組み立てが確立されていました。

学年に応じた掲示物、ノート指導の充実、家庭学習定着への取組がなされていました。

その取組が学力向上につながっていることを参加者に伝えることができ、非常に意味のある大会であったように思います。

静かに困っている子に対して「わからない。」と言えるように先生方がコミュニケーションをとられているということを伺って安心しました。

・学習発表会について

全校合唱、各学年発表のための出入りが大人数なのに黙って整然とできていた、開始時間までかなり時間があったが、体育座りで体を動かすこともなく、1年生からできていたことに感心させられました。日頃の成果の表れだと思います。

発声の場では、どの学年も大きな声ではっきりと前を向いて言えていました。動きの場でも自信をもってできていました。

特に2年生では、驚き、喜び、不安となる場面での児童の表情が、どの子も豊かにできていたのに感心させられました。

プログラムに「僕（私）はここをがんばります。」と書いてあるのがかわいらしく、いただいたプログラムは、「おともだちがうしろをむいていてもうしろをむかないと」というところをがんばるのだなとほのぼのして良かったと思います。

見守り隊のみなさんに対して児童からのお礼の言葉があったので良い取組だなと思いました。

○府中南小学校

・パブリックデーについて

学び合いの授業を基盤に思考力・表現力の育成に取り組んでいました。

学年内での研究が密に進められていることが、指導案や授業の組み立てから感じられました。さらに進めてほしいと思います。

体育館での発表は、命の大切さについて学んだことを歌や言葉、動きで表現できていました。

どの学年も自信をもって表現し、一体感が感じられました。

○府中中央小学校

・学習発表会について

一人一人が自信をもって、発声したり歌ったりできていました。

子どもたち自身が楽しんでいることが児童の表情から感じられました。

1年生もどの子も大きな声で、特に間の取り方がよかったです。

・教育研究会について

論理的思考を深める授業づくりが進んでいました。

例えは、ペアやグループでの話し合う場において、視点を明確にした話が進み、深まりがみられるようになってきました。

落ち着いた雰囲気の中で児童同士がいい関係になっていたように思います。

がんばりを家でほめてあげて欲しいと言われました。

○府中北小学校

・学習発表会について

出入りや他学年の発表を見聞きするときの態度が真剣にできていました。

どの学年も自信をもってできているとともに、素直さが表情から伝わってきました。

5年生は高音と低音のハーモニーがとてもきれいで、歌詞を大事に歌っていました。

6年生はハーモニーもよく、声量があり、聞く人に伝えようとしている姿にさすが6年生と感じました。

アップテンポの合奏では、パートごとによくそろっており、感心しました。

○府中中学校

・教育研究会について

授業を進めていく上での基盤となる授業規律ができていました。

その上に立って学びあいのプロセスに沿って授業がすすめられていました。

ペアトークあるいはグループ協議の中身も充実し、思考が深められていました。

校区内の全先生が参加しての研究会は、小中連携を進める上で大切なので、継続・深化していくって欲しいと思います。

社会科の授業では、テーマの設定の仕方を工夫して決められていると思いました。

○府中緑ヶ丘中学校

・合唱祭について

学級のまとめや真剣さが伝わってきました。

○広島県市町教育委員会教育委員研修会について

学校での防災教育を実質化に就いての講話で、各学校において防災教育が行われているが、防災意識を児童・生徒に持たせて、内面まで響くものになっていくように、いざという時に動けるように進めていく必要があると思いました。

○安芸郡中学校音楽会について

学校の代表で来ているのでどこの学校も歌に関しては素晴らしい、両中学校も頑張って歌っていました。

○安芸府中高等学校の校内研修会について

小・中・高の連携が取れるように先生方の交流を持つ場があるいいと思いました。

高い目標を立てて、学校全体を色々な教科横断、教科を超えた授業の作り方を

- 教育長 されていました。
貴重なご意見ありがとうございました。校長会で返していきたいと思います。
- 教育長 では次にまいります。日程第3、第15号議案「平成27年第6回府中町議会定例会に提案される教育委員会関係の議案等に対する意見について」を議題といたします。それでは「総務課担当事業」について説明をお願いします。
- 教育部長 (議案を読み上げ)
詳細については、総務課長がご説明いたします。
- 総務課長 12月に開催される平成27年第6回定例会について、教育委員会関係の補正予算として計上するよう、府中町長に依頼している事項でございます。
まず、教育委員会総務課関係の予算です。
小学校施設耐震化事業として、府中中央小学校校舎改築工事の工事請負費を3千万円増額補正するものです。
府中中央小学校の校舎改築工事については、4月の新学期を新校舎で迎えられるように工程を前倒して進めているところで、現在のところ予定通り、新学期を新校舎で迎えられる見込みとなっております。
この校舎改築工事に合わせ、中央小北側の道路の拡幅も行います。
北側道路に比べ中央小の敷地が高くなっていますが、この中央小敷地部分を削り、道路幅を広くすることにより、通学路の安全を確保するというもので、当初から周辺整備ということで校舎改築工事の中に入っていました。
この工事において、削った中央小敷地部分の土砂については廃棄土壌として処分するわけですが、この土壌の成分を調査したところ、基準値を超えるフッ素が検出されました。また、処分土壌のうち、一部廃棄物混じりの土砂があることも判明いたしました。
基準値（土壤汚染対策法 土壤溶出基準（0.8mg/ℓ）70年間1日2ℓの水を飲用することで健康リスクが発生する）を超えるフッ素が検出された「不適格土壌」については、管理型最終処分場で適正な処分を行います。
また廃棄物混じり土については、廃棄物を分別して処理を行う必要がありますので、その経費について、増額補正を行うものです。
なお、この基準値越えのフッ素についてですが、恐らく自然由来のもので、中央小建設当時（昭和40年代）から、フッ素が含有されていたものであろうとのことです。
処分した土があるところは、駐車場等のスペースになる予定で、アスファルトで覆われる形になりますので、その土に児童や教職員が直接触れるということもございません。
- 教育長 何かご質問等ございますか。
- (なし)
- 教育長 ないようございます。続きまして、「学校教育課担当事業」について説明をお願いします。
- 総務課長 次に、学校教育課分についてご説明いたします。
小学校特別支援教育事業の臨時教育支援員を増員する賃金についての増額補正で26万4千円です。
対象の児童は府中小学校の4年生です。
平成27年7月1日までは、府中小学校の普通学級に在籍していましたが、病

気で入院することになり、病院の院内学級に転校しました。治療が一段落したため、この12月に退院することとなり、府中小学校に転入することとなりましたが、残念ながら入院している間、病状の進行があり、全介助が必要となっている状態です。学校生活を送るためマンツーマンでの介助が必要ですので、臨時教育支援員を配置して対応するものです。

続きまして、中学校教育振興一般事務事業の選手派遣等補助金についてです。これはクラブ活動等における各種大会に出場するため必要な交通費等を補助するものです。毎年、当初予算に100万円ずつを計上していますが、中国大会や県総体等に出場した場合は、不足が発生し、補正での増額を行っているものです。

次にまいります。

前項と同じく中学校教育振興事務事業の補正になります。

平成27年3月議会で、国の地方創生推進事業の一環として、小中学校のICT機器や中学校のクラブ活動用の備品を計上したところですが、その事業の追加分となります。

地方創生推進事業として、府中町では「府中町まち・ひと・仕事創生総合戦略」を平成27年10月に策定しました。一枚めくっていただきますと、総合戦略の概要版を資料としてお付けしていますが、これは、府中町が「2060年も5万人の人口を維持するために」、「子育て世代が居住を選択するまち」を目指すとし、そのための基本目標として

「広島都市圏で1番の子育て支援」「子ども連れ家族の生活利便の向上」「子どもに伝える地域の魅力向上」掲げ、それぞれの具体的な施策を行なうものです。

今回の補正予算は、「広島都市圏で1番の子育て支援」として、具体的な施策の「質の高い教育の提供」として、ICT機器やクラブ活動に使う各種用具を配備するものです。内容については、細節・細々節欄にあるとおりで、学校教育課では電子黒板2台、両中学校にはクラブ活動に活用する備品を購入することとしています。金額は全部合わせて468万円、財源は全額国庫補助金となります。

坂田委員 教育支援員の配置時間の19時間はどのように計算されたのですか。

学校教育課長 これにつきましては、退院しましても週2回は通院する必要があるため、登校するのは実質週3日と聞いております。そういうことから19時間となっております。

教育長 何かご質問等ございますか。

(なし)

教育長 ないようございます。続きまして、「社会教育課担当事業」について説明をお願いします。

総務課長 次に社会教育課関係にまいります。

留守家庭児童会事業として218万5千円増額の補正をあげております。

まず、賃金の補正ですが、これは留守家庭で受け入れる際、（手帳は所持していないのですが）特別な配慮が必要な児童の入会があったため、臨時指導員を加配した経費について増額するものです。

次に需用費、消耗品費及び修繕料の補正ですが、これは、平成28年度から対象学年を高学年までに拡充し、6年生までを受け入れ可能とするための増額補正です。

6年生までの受け入れについて、平成27年6月に子育て支援課がニーズ調査を行っております。この調査結果を元に利用者数の推計を行い、現在の留守家庭

児童会に追加して整備が必要な面積を算定しました。

留守家庭児童会の現有施設では面積が不足するため、学校の教室等を留守家庭児童会として使用することとし、たちまち4月から受け入れ可能とするための整備を行う経費を12月補正として計上するものです。

なお、今回計上するのは、教室を留守家庭として利用する場合に必要なタイルカーペットの整備と、児童用の折り畳み座卓のみですが、平成28年度当初予算として、その他の必要備品（事務機器、下駄箱、エアコン等）や増員分の指導員報酬等を計上する予定です。

坂田委員 臨時指導員は時間給ですか。

教育次長 時間給で、920円です。

坂田委員 これはいつからですか。

教育次長 当初予算から障害者手帳を所持している児童がいるため、ある程度の想定はしていましたが、始まってから指導員がつかないと対応が難しい児童が10名くらいいることから、増額しております。

坂田委員 それは、各校にいるのですか。

教育次長 各校にあります。

坂田委員 各校に1名ずつですか。

教育次長 各校に1名ずつです。

小濱委員 4年生以上も来年度から受け入れることになって、どこの学校も教室を使わないといけないのですか。

教育次長 どこの学校も新たに教室を確保するようにしております。

アンケート調査では、4年生から6年生までの希望者は、5校で184名でした。ただ、既に実施している広島市の状況等を見ますと、実際に蓋をあけてみると、学校によって6年生は誰もいないところもある等も聞いております。状況を見ながら進めていこうと思います。

小濱委員 夏休みだけとか冬休みだけ預けるというのは可能ですか。

教育次長 それも考えております。

最初の申し込み状況にもよりますが、当初よりも人数が少なくて、場所の確保ができれば、夏休みだけ預かるのも可能にするよう考えています。

教育長 他に何かご質問等ございますか。

(なし)

教育長 ないようでございます。よって日程第3、第15号議案については、原案のとおり可決いたしたいと思いますが、ご異議ございませんか。

(異議なし)

教育長

ご異議ないようでございますので、第15号議案については、そのように決します。

では、次にまいります。日程第4、第16号議案「府中町図書館協議会委員の任命について」を議題といたします。説明をお願いします。

教育部長

(議案を読み上げ)

府中町図書館協議会につきましては、府中町立図書館条例において定めております。学校教育及び社会教育関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う並びに学識経験のある者の中から教育委員会が任命するとなっております。委員の定数は、10名以内、任期は2年となっております。

詳細については、教育次長がご説明いたします。

教育次長

一覧表をご覧いただきまして、ほとんどの方が留任ですが、変わられた方のみご紹介させていただきます。

一番上の伊藤希絵さんは、学校教育関係者で東小学校の司書教諭、二番目の森川春行さんも、学校教育関係者で緑ヶ丘中学校の司書教諭、下から3番目の桜井弘子さんは、家庭教育関係者で東小学校PTAの事業において、児童に読み聞かせ活動を行ったり、昨年度から図書ボランティアとして毎週金曜日に図書館内で開催する幼児・保護者対象の読み聞かせへ参加活動をおこなったりしていただいている方でございます。

任命と委嘱ですが、上の二人は職員ですので任命で、三番目からは委嘱になります。意味は同じですが、外部の方にはより丁寧な委嘱という表現を使用します。

基になっているのが図書館法で、古い法律なので任命となっておりますが、辞令は任命と委嘱として出しております。意味は同じでございます。

川野委員

選考はどのようにされるのですか。

教育次長

学校関係者については、学校に推薦していただくようにお願いしております。

その他の方々については、今やっておられる方々に引き続いてやっていただけますかとお願いをしております。

川野委員

委員に選ばれた方の過去の履歴やきちんと図書館の向上のために会議に出てきているかとか、建設的な意見を言ってくれているかというような評価をされた内容等の資料があるといいと思います。

教育部長

図書館協議会に限らないことだと思いますので、これからは資料を用意した上で説明させていただこうと思います。

教育長

他にご質問等ございますか。

(なし)

教育長

ないようでございます。では日程第4、第16号議案については、原案のとおり可決といたしたいと思いますが、ご異議ございませんか。

(異議なし)

教育長

以上で本日の議事日程を全て終了しましたので、これをもって本日の会議を閉会いたします。

(閉議 午後2時30分)